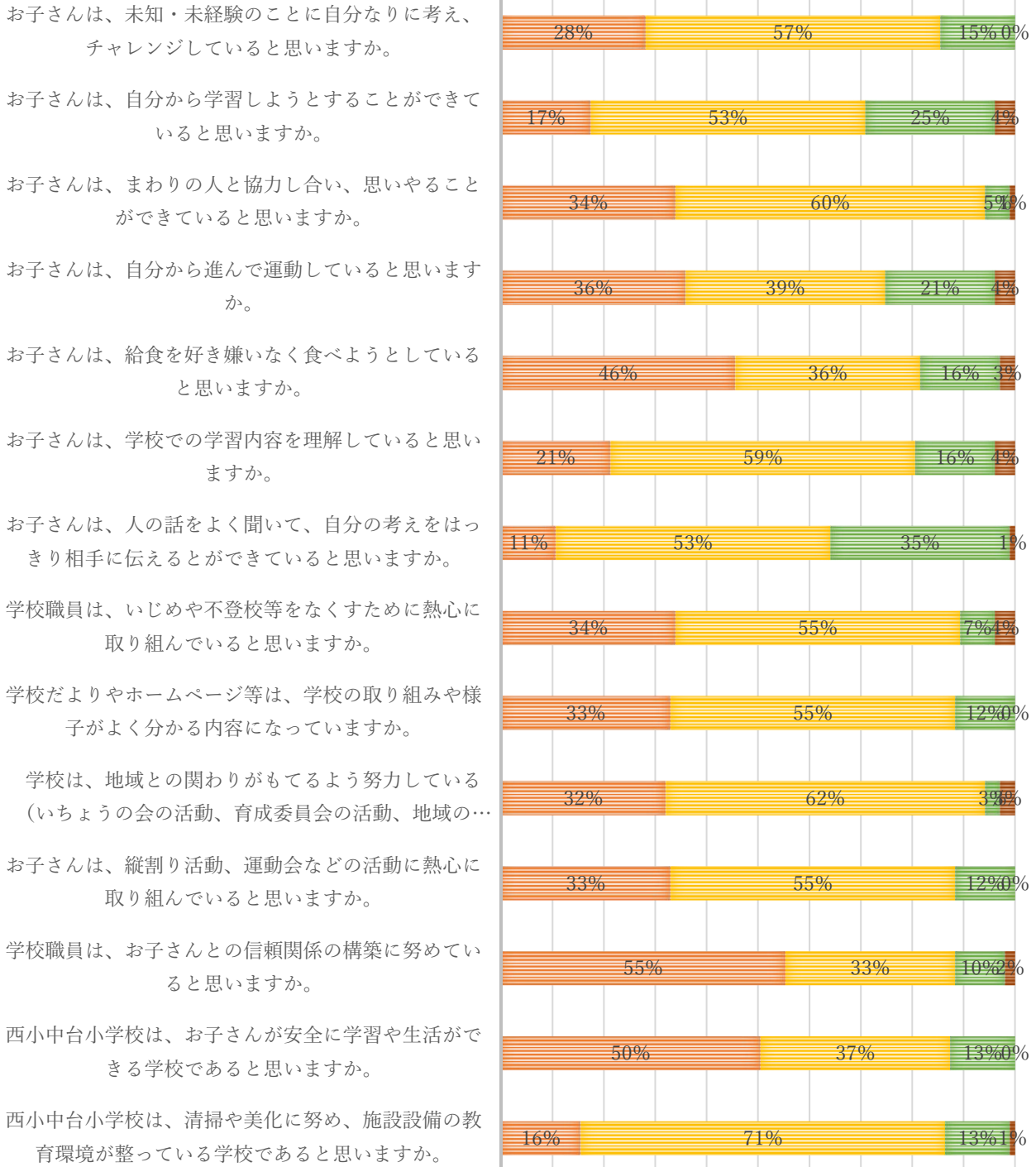


## 令和5年度保護者アンケート（後期学校教育評価）結果

■ そう思う    ■ どちらかと言えばそう思う    ■ どちらかと言えばそう思わない    ■ 全く思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



## 肯定的回答（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合が前期と比較して上昇した項目

- 「まわりの人と協力し合い、思いやること」
- 「学校は地域とのかかわりがもてるよう努力している」
- 「学校職員と児童との信頼関係の構築」
- 「清掃や美化に努め、施設設備の教育環境が整っている」

## 下降した項目

- 「学校での学習内容の理解」
- 「人の話をよく聞き、自分の考えを相手に伝える」
- 「学校だよりや HP が、取組や様子がよく分かる内容になっている」
- 「縦割り活動、運動会などの活動に熱心に取り組んでいる」
- 「安全に学習や生活ができる」

前期学校教育評価と比較し、14項目中（同一項目の中に複数要素が含まれる質問があったため、2問に分割したことにより1問増）4項目で上昇、5項目で下降となりました（3項目は変化なし）。

肯定的回答が上昇した項目から、子供たち同士が協力し合い、思いやりをもって学校生活を送っていること、子供たちと学校職員の信頼関係が築けていること、学校の教育環境がより充実したこと、地域との関わりを深めていることについて高い評価をいただきました。トイレ改修工事第2期まで完了し、残すところ西トイレとプール更衣室のみとなりました。しかし、トイレのみならず、校舎内・学校敷地内にはまだまだ補修が必要な箇所が多々ありますので、次年度も可能な限り修繕を進め、より安全で安心な西小中台小学校となるよう努めてまいります。

肯定的回答が下降した項目としては、子供たちの学習内容の理解度や、話を聞き、考えを伝えること等について十分ではないとの評価となりました。これらの結果を踏まえ、子供たちが「できた」「わかった」と実感できるような授業の構築を目指すとともに、学習内容の定着と学力の向上のために必要な取組を進めてまいります。また、相手の話を正確に聞き取ったり、自分の考えを相手に正確に伝えたりする力を高めるために、各教科・領域の中での言語活動の充実を図ってまいります。日常生活の中でも、正確に話を聞き取り行動に反映させられた場面を称賛したり、正しい言葉で相手に伝える模範を示したりするなどの指導を行います。子供たちが正しい言葉を習得し、それらを使うことができるようにするために、まずは私たち教職員や保護者の皆様が、子供たちにとっていちばん近くで見守る大人として模範を示していくことも大切であると考えます。ご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。子供たちが安全に学習や生活ができるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

後期のアンケートでもたくさんの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

保護者の皆様からいただいたご意見は全教職員で共通理解し、子供たちのよりよい成長のために活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。